



秋号

令和4年 9月発行

暑かった夏が終わりようやく過ごしやすい季節になりました。

山梨県内の8月の新型コロナ感染状況は7月の2倍以上と発表されました。9月に入り減少していますがまだまだ油断できません。

山梨県は「全数把握」の簡略化のため重傷化リスクが低い人向けに「健康フォローアップセンター」を設置し、体調が悪化した場合の相談対応に看護師が24時間体制であったり、必要に応じて医療機関につながる仕組みをつくることになり今月末から移行するそうです。

新しい体制が新型コロナの終息につながることを願うばかりです。

今冬インフルエンザの流行が心配されるとの報道がありました。オーストラリアで今流行していて入国規制の緩和で観光客から持ち込まれることが予想されるとのことです。

今年はインフルエンザ予防接種を早めに考えた方が良いでしょう。

ある日の病児室

☆給食の前の手洗いで1歳半の男児が両手の指1本ずつと手首まで丁寧に洗っていました。コロナ禍での感染予防対策がどこの園でも徹底されていることに感心しました。
☆病児室での一日の様子を写真に撮って保護者へお知らせしています。ある日、1歳の男児の様子を撮っていると遊びながら時々カメラを覗きに来て自分の映像を確認しているようでした。写真がプリントされるとお迎えに来たお母さんに「こんなふうにしてたんだよ」と言いたそうに見せていました。

病児保育学会に参加しました

7/17～18 千葉県の幕張メッセで全国病児保育学会が開催されドリームでは院長、園長、看護師、保育士の合計15人参加し研修を受けました。8/26には山梨県の病児保育学会にも参加しました。昨年までの2年間はリモート開催でしたが今年は現地開催に参加し生の講義を受けられました。「子どもに寄り添う新しい病児保育」をこれからも考えていきたいです。

5～11歳の小児への新型コロナワクチンについて

子ども達への新型コロナワクチン接種が始まっています。日本小児科学会は、基礎疾患のある子どもはワクチン接種で重症化を防ぐことが期待できると述べています。子ども達がコロナにかかっても多くは軽症で済んでいることを考えると焦って接種を急ぐ必要はないと考えています。メリット（発症予防等）とデメリット（副反応等）を理解し、かかりつけ医に事前に相談することをお勧めします。

（ちびっこぶれす4月号小児科 Dr 宮本の連載コラム引用）

エアゾール感染防止対策

「病児室にCO2測定器を設置しました。」一日中適正な数値で過ごせるように換気に留意し新型コロナのエアゾール感染防止に努めます。

お待たせしています

入室までに検査等で時間がかかりお待たせすることがありますが子ども達の安全のためご理解お願いいたします。



病児保育室 ドリーム

山梨県中巨摩郡昭和町河東中島748-1

TEL:055-268-5578 FAX:055-268-5598

<http://genkikids-clinic.com/>

ホームページより各種用紙（登録申込書・利用申込書・連絡票）がダウンロードできます